令和８年７月1日
第 230 号

やかたばら環境通信

◇◇　発行　◇◇
八方原の環境を守る会
代表　中村丈二
電話　972・6606

強制排水の決め手が登場



１秒間に２５０リットルの水を吸いだすポンプ



メーカーの方、市役所の方、工事関係の方たくさんの人が見守る中で説明が行われた。写真右下は油圧ホース。このホースが三つに分かれる。

長年お願いしていた排水装置が５月22日に設置されました。毎分15トンもの水を排出するポンプが３台、それを駆動する油圧パワーユニットが１台、九田川水路の脇に姿を現しました。

駆動装置は２２０馬力のディーゼルエンジンで３５０kg／㎠という高圧のオイルを発生させ、三台のポンプを駆動します。

ポンプは合成樹脂のホースで送水管と接続されています。また本体もチェーンで緩く固定されています。漂流物が吸い込み口を覆っても流れに対して本体が動くので外れやすいのではないでしょうか。

今まで見たことの無いような装置がやってきました。低い土地の多いオランダ、ハイトランス社の製品となっています。大量の雨の時期、心強い守護神となるでしょう。

令和８年度ＹＫＭの総会を開催



定数４０に対して３３名の出席者（委任状含む）

５月24日、八方原の環境を守る会の令和８年度総会を開催しました。

令和７年度の報告では、県大会での事例発表や、農漁山村の宝アウォードでの表彰などの活躍、また水路の補修個所の報告もありました。またその事業に伴う収支決算も承認されました。

役員人事では黒瀬和美さんが退任され重冨守明さんが新役員となり、監査役に林郁博さんが就任です。

また８年度は従来の活動に加えて、新たな学びの簿となる、視察研修について計画していくことが発表され、承認されました。

夏の行事の運営を話し合い

６月13日、地区振興会議が開催されました。今後の行事の運営方針を話し合いました。

ふれあい盆踊り大会は実行委員会運営としてコンパクトに開催することとなりました。実施は８月８日です。

敬老会（９月19日）について、感染症予防から控えていた公民館での会食方式を復活させることになりました。

この通信は https://www.harataco.org/YKM/ で読むことができます

播種はみんなで流れ作業

5月31日、主力品種の「日本晴れ」の籾播きが行われました。

専用機が次々に2500箱以上の苗箱に籾を播いていきます。その苗箱は圃場に極めて正確に並べられます。その上で、圃場に水を張って苗が育つのを3週間待ちます。



苗箱を作成 運搬 整列のチームプレー

雨天をついての田植え作業

雨の多い梅雨時期の田植えは、見慣れた風景でした。田植え機の仕様で雨は困るという事情もあります。それでも雨降りの中、雨具を着ての田植え作業です。

22日予定の上郷小学校の田植え見学は、降雨のために中止になりました。



雨具を着ていても、雨の中作業は寒い（23日）

土砂除去作業を事業所の方々と協力

5月22日、1班地内九田川水路の土砂除去を、6事業所の24名の方々と、地元の有志7名で行いました。

今回は山側から大量の泥が流れてきており、想像以上の量となりました。深い水路の中の泥上げで、スコップでは届きません。そのため土砂を籠に入れて持ち上げるという作業を繰り返します。

予定の時間を大幅に超えてしまいましたが、作業は終わりません。とうとう2トントラックの荷台が満杯になってしまい、強制的に作業終了となりました。

この水路の土砂堆積状況は年々悪化しています。それを何とか軽減したいと、お願いを続けた結果、排水装置の設置や、治山事業につながりました。



重労働になった泥上げ作業

中郷八幡宮のしめ縄奉納のお願い

長年地区総代と新町西地区の有志によって作成を続けてきた「しめ縄づくり」が、作り手の高齢化や稲わらの保管場所の問題からできなくなりました。

今までも、本殿のしめ縄などを専門業者に作成していただいています。今年は二の鳥居のしめ縄を架け替えなくてはいけませんが、購入せざるを得ない状況です。金額は寄付の芳名板の作成まで入れて55万円の予定です。

皆様方のご支援がいただければと考えております。今後回覧等で、お願いをいたしますのでご協力お願いします。

地区宮総代
原田茂樹



富山県のしめ縄業者の製品案内

玄関先に可愛い「花の小鉢」

3班の遠矢さんのお宅の前に飾られている小さな植物の植えられた鉢。円盤の形のプレートに、それぞれの鉢が取り付けられています。

よく見ると、このプレートは見覚えのある形。なんとそれは刈払い機の「チップソー」ではありませんか。なんともおしゃれな再利用方法ですね。



丁寧に飾り付けられた花の小鉢

LINEのグループへの参加

八方原自治会緊急連絡網のライングループへの参加手続きを変更します。

左のQRコードをご自身のラインの友達追加機能で読み込んでください。管理者の副自治会長原田茂樹と友だちになります。その後にグループへの招待を行います。

八方原地区緊急連絡
Eメールの登録